

毎年恒例！ ペットにかかる年間支出調査

犬にかかる費用年間 34 万円(対前年 3.4%増)、**猫は 18 万円**(対前年 0.3%減)

- 猛暑の影響？ 犬のシャンプー・カット・トリミング費用が対前年 18.7%の増加
- 犬・猫ともに健康・グルメ志向が進み「フード・おやつ」の費用も増加傾向

アニコム損害保険株式会社（代表取締役社長：小森伸昭）では、契約者に対してインターネット上で、2012年の1年間にペットにかけた費用（年間支出）に関する調査を行いました。

■ ペットにかかる年間支出は横ばい

2012年の1年間にペットにかけた費用は、犬が前年比 103.4%、猫が 99.7%となり、横ばいの傾向が続いています。

1年間にかけた費用（犬・猫）

項目(円)	犬			猫		
	2011年	2012年	前年比(%)	2011年	2012年	前年比(%)
病気やケガの治療費	62,872	74,506	118.5	49,846	45,712	91.7
フード・おやつ	44,061	46,140	104.7	36,258	46,944	129.5
しつけ・トレーニング料	38,563	40,488	105.0	—	—	—
シャンプー・カット・トリミング料	32,724	38,829	118.7	6,429	6,426	100.0
ペット保険料	33,722	35,005	103.8	28,240	27,538	97.5
ワクチン・健康診断等の予防費	26,070	27,311	104.8	12,010	13,391	111.5
ペットホテル・ペットシッター	20,886	23,134	110.8	18,292	15,976	87.3
日用品	17,393	17,010	97.8	20,316	17,116	84.2
洋服	15,337	14,650	95.5	4,057	3,436	84.7
ドッグランなど遊べる施設	8,327	7,216	86.7	—	—	—
防災用品	18,642	6,436	34.5	6,000	4,526	75.4
首輪・リード	7,270	6,309	86.8	3,287	3,078	93.6
合計(円)	325,867	337,034	103.4	184,735	184,143	99.7
回答数	2,076	1,792	—	357	337	—
どうぶつの平均年齢	4.3	4.7	—	4.7	4.6	—

■ 「シャンプー・カット・トリミング料」 ～猛暑の影響もあり増加～

犬の費用項目で、最も増加が見られたのは、「シャンプー・カット・トリミング料」（対前年 118.7%）でした。「夏が暑かったので、トリミングの回数が増えた」「暑さに弱く3週間に1回のトリミングを2週間に1回に増やしたため」という昨年の猛暑による理由のほか、「皮膚病になってしまった」という病気に伴うもの、「大きくなったので自宅で洗えなくなった」という成長による理由などが見られました。

■ 「病気やケガの治療費」 ～犬は増加、猫は減少～

「病気やケガの治療費」は犬では対前年 118.5%と増加しています。要因としては、加齢による通院の増加、アレルギーなどの慢性疾患の発症による通院の増加、若齢では誤飲事故による手術などが見られました。一方、猫の治療費は前年比 91.7%と減少しています。「病気の予兆や対応がわかってきたから」「以前は何があっても不安ですぐに病院に連れて行っていたが見極めができるようになった」など、自身の成長を理由にあげる飼い主が多く見られました。

■「フード・おやつ」 ～健康、グルメ志向進む～

「フード・おやつ」にかかる費用は、犬猫ともに増加傾向が見られました。「療法食に変更したため」という病気などによるもの、「体によい素材のものを厳選してあげるようにしたため」というペットの健康を気遣った結果という理由のほか、特に猫では「好き嫌いがはげしく高いフードしか食べない」「段々と高いフードを食べるようになってしまった」というグルメな理由も見られました。

■「ワクチン・健康診断等の予防費」 ～猫の健康診断が増加傾向～

猫の費用項目で増加が見られたのは、「ワクチン・健康診断等の予防費」（対前年 111.5%）でした。「8歳を機に年2回の健康診断を受診するようになったため」「にゃんドックを定期的に受診したため」など、健康診断を受診する飼い主が増加しています。

■金額の割りに満足しているのはフード・おやつ

1年間にかかった費用を見返してみて「金額の割りに満足している項目」と「金額が高いと思う項目」を聞いたところ、満足している項目の1位は「フード・おやつ」で「大事な愛犬の健康が少しでも保証されるならば安いものであると考えている」「質の高いフードをあげることで猫が健康でいられると思うから」などペットの健康のためには費用を惜しまない飼い主の気持ちがかがえる結果となりました。

2位の「ペット保険」に対しては、「治療費が全額実費だったら完治するまで治療してあげられなかったと思う」「急な出費を抑えられる。少しのことで気軽に病院に行ける」などの声が寄せられました。一方で、金額が高いと思う項目でも最も多く、「健康で病院に行かなかったがお守りだと思っている」「元気で保険を利用しなかったの」という声が多数を占めています。

金額の割りに満足している項目	人数	割合(%)	金額が高いと思う項目	人数	割合(%)
フード・おやつ	537	24.4	ペット保険料	408	18.5
ペット保険料	397	18.0	ワクチン・フィラリア等の予防費	271	12.3
シャンプー・カット・トリミング	345	15.7	病気やケガの治療費	265	12.0
病気やケガの治療費	238	10.8	フード・おやつ	261	11.8
ワクチン・フィラリア等の予防費	177	8.0	シャンプー・カット・トリミング	204	9.3

■その他のどうぶつの飼育費用

項目(円)	うさぎ	フェレット	鳥
	2012年	2012年	2012年
病気やケガの治療費	37,007	74,243	25,791
フード・おやつ	39,218	24,676	20,833
しつけ・トレーニング料	—	—	—
ペット保険料	46,798	35,236	19,652
シャンプー・カット・トリミング料	4,829	6,475	—
ワクチン・健康診断等の予防費	8,267	16,429	14,312
ペットホテル・ペットシッター	10,991	10,500	—
防災用品	5,633	8,333	—
日用品	12,569	9,225	7,800
洋服	7,125	3,500	—
ドッグランなど遊べる施設	—	—	—
首輪・リード	2,250	3,157	—
合計(円)	174,687	191,774	88,388

【調査方法】

アニコム損保のペット保険「どうぶつ健保」の契約者に対し、2012年1月1日～12月31日の1年間に、ペット1頭(羽)へ支出した費用について、インターネット上でアンケートを実施。

【実施期間】

- ・2012年分調査：2013年1月10日～1月15日
(有効回答数 2,204)
- ・2011年分調査：2012年1月10日～1月15日
(有効回答数 2,530)